

今日、新聞記者さんの話を聞いて、そで見出しや小見出しの大切さや写真の役割はすごいと分かりました。

図や写真がないと当時の状況は分からないし、小見出し、そで見出しが無いと新聞を伝えるにくいのでどちらも必要だと思いはした。ぼくはこの授業をする前何も考えずに新聞を読んでいたけど、新聞の役割があると知っておどろいたです。

新聞記者の仕事は、取材とかしてそれを印刷することが仕事だと思っていたけどそれ以上に大変な仕事だと分かりました。見出しを自分でつけるにも「なるほど」と思ったことを大切に決めて決めることが分かりました。人形浄瑠璃とかないかに見出しをつけることがあったら、教えてもらったコツを大切にしたいです。

もし、取材が来たらちゃんと答えようと思いました。取材道具は何個あるのか。時間が少ないか。どのごころか。たのびでもし新聞記者になら、ら時間が少ないのび少ない時間大切にしようと思いました。

ぼくが学んだことは見だしは、新聞記事の中のどれからではなくてじゅうような部分を取り入れることが知った。新聞を読むコツで「ペラペラとめくり見だしをつまみ食い」読みをするなどの三つのコツで新聞を読んで見たいてぼくは思いました。

今日、新聞記者がきて、今まで、しらなかったことが新聞のことがくわしく分かったのではなかったです。これからはくわしくかかっている新聞を読みたいです。ぼくの夢はアナウンサーなのでニュースにしっかりきょうみを持ちたいです。

私は何年生かあすれたけど社会の時間に新聞について学んでいたけどたとえば部の数は6個しか習っていなかったけど部は21個あったと初めて知りました。七道具はパソコンがあったのでびっくりしました。

新聞記者の人の仕事がとてもいそがしいことがわかりました。

新聞記者の人の話を聞いておだしをつけるコツをおしえてもらった

ら①が大事な部分に線を引く。②「へえ」なるほどと大切に。

③10字程度。をおしえてくれました。

新聞とかを作ったりするときは、おしえてもらったことを、かっていってやくだてたいと思いました。ほかにもおしえてくれました!!

新聞記の仕事は身近なものだから、あまり興味かなかったけど、話を聞いてみて、すごい仕事だと思いました。例えば朝毎日配らないといけないから、おないでやらないといけないことです。他には、すぐに現場に行かないといけないから、おている時や休みのときも、事件とかがあったら現場に行かないといけないことです。身近にあって、色々情報が分かるけど、新聞記者は大変だと思いました。

今日学んだ事は記者の人がねていてもなにか事件がおきたらそこに行かないといけない事を知ってビックリしました。なぜなら聞く前は次の日の朝にすぐすると思っていたからです。あといつも取材をするもち物もいっぱいあったのでビックリしました。

私は、今日新聞記者の加藤さんに話を聞きました。こんな経馬験は、あんまりないので話を聞けて良かったです。そして、あまり興味がなかった新聞にも興味を持てたので良かったです。今度、新聞を書いたりする時は今日聞いたことを思い出して新聞を書きたいです。

今日学んだのは、見出しが一番だいじだということですよ。学ぶ前から見出しがだいじだと知っていたけど改めてだいじだと思いました。あと思ったのは、アナーサーでも新聞を全部読むと、8時間かかると、いうことです。

今日の勉強で分かったことが二つありました。一つ目は自分たちのもとに新聞がとどくまで、簡単ではないということです。一つの思いがこめられていると知った。二つ目は、新聞記者という仕事は、すごくやりがいがある、ということです。理由は、取材したりするなかでいろいろな人に出会えるからです。

今日、私が学んだことは、まず新聞記者さんの取材している時の気持ちです。新聞記者さん達はより分かりやすくよりくわしく取材し私達に新聞を届けてくれているのでそのひしさが伝わってきました。次に見出しです。見出しは読む人達の目に止まるような見出しを考えることも今日学びました。最後に新聞記者の人達は夜遅くなったりして大変だと言っていたけどよい所もあることが一番心に残りました。

新聞を楽しく読むコツを学んだ。実際に記事を読んで自分たちで見出しを考えました。そで見出しも考えました。どういふふうにはいふのが分からなかった。役割なども学んだ。事故現場で質問をする体験もした。

これからは新聞を読もうと思いました。教えてもらったつまみ食い読みをしながら読んでみようと思いました。新聞記者をやっている楽しい所やたいへんな所はどんな所か分かりました。私が一番心に残ったのは、楽しい所は自分の成長を感じると言っていたことです。理由は自分の成長を感じられる仕事はいい仕事だと思ったからです。

今日の学習で、1枚の新聞の中でも、様々なニュースや、広告などがあり、その1つ1つをのせるために、いろいろなことを行われているということがわかりました。たった1つの見出しにも、読み手の心をゆさぶる工夫が何個もあり、それぞれの文が大切だということに気づいたので、今後新聞を読むときにはその点を注目して読んでみたいと思いました。

今日、新聞記者の方に話を聞いて、事故や事件の現場に行き、インタビューするとき、事前に調べたり、名前などのかくにんをしたりしていると聞いてすごいと思いました。学んだことは、質問やインタビューの内容はくわしくするということです。これから、質問することがあったら、学んだことをしっかりと使っていこうと思います。

今日、学んだ事は、見出しと写真や図表がどれだけ大切なのか学びました。新聞は、パソコンとかで文字を打っただけで楽な仕事なのかなと思っていただけれど、実際に今日聞いて、新聞でも編集局というのがある、写真部、政治部とか他にも沢山あり、新聞記者って大変なんだと知りました。

新聞記者さんの思いがわかったり、どういうせつめいや見出しはどんな意味かどんな読みかたがあるかなって見出しなどがないと何かかあかりにくくて言葉ものにくろうと思うので見出しや図などを見ながら読もうと思いました。

僕は新聞記者さんの仕事はいろいろなことがあってバックの中はカメラやメモ帳、ペン、PC、無線電話こんなに入っていたのはびっくりしました。こんなに持って移動するのがすごいと思いました。休みだったとしても事故があったらすぐにかっけて新聞記者の仕事はすごいと思いました。

見出しの大七切さや、七つ道具の事や、新聞記者になって楽しい事、つらい事など、新聞記者の事がよく分かったので、自分達でつくる人形浄瑠璃の新聞に生かしたいと思った。

私は、今日話を聞いて新聞記者の人は、いそがしいと思いました。なぜなら、ちょっとでも事故などがあるとすぐにかけて取材して夜おそくまでしてるから、しんどくないのかなと思いました。でも、好きな事は、余りつかれないと思いました。あと、夜おそいときは、5分で終わらせないといけないと言っていたのですこいと思いました。

今まで、しらなかった事をしれてよか。たし、新聞になるまでの事もしれて、見出しと言うものがどれぐらいたいじなものかと言う事もしれた。見出しがなか、たら、ますとんな事をつたえたいかもわからないという事もしれたのでうれしかったし、これからの生活にもやくたてると思いました。



新聞記者は取材するときにもっていくものがあつた。カメラやノートペン録音器などを持っていくというのが分かつた。新聞記者にはしめきりや夜10時までいないといけないしリラックがあまりできていないというなやみがある。新聞記者はニュースがおきたらすぐ

今日の授業で分かつた事は、新聞記者の仕事のことや新聞の工夫がわかりました。新聞記者の仕事は大変だけど楽しいということがわかりました。大変なことはしめきりにおわれたり、時間がふきそくでしんどいけれどそれ以上に楽しいことがあっていろいろな人とふれあえて楽しいということを教えてもらってこれからは新聞をくわしくよんでみたり今日教えてもらったことを生かしていきたいと思いました。

今まで、新聞について深く考えたことはなかったけど、新聞のうらでは、たくさんの方が活やくしていることがわかりました。新聞記者の人は、夜おそくなったり、いそがしくてご飯を食べる時間がないこともあると知つてとてもおどろきました。これからは今日習つたことも考えてもっと新聞を読んでいきたいです。

今日分かったことは、いままで分かってなかつた新聞の見出しの意味、グラフや表、写真などについて意味があって新聞は奥が深いと思つた。いままではたまたま新聞を言読んでいたけれど、これからは意識して新聞を読んでいきたい。

これから新聞を読むときは、見出しや写真、図表、イラストでも見ようと思ひました。なぜなら、今日本や世界とかでなにがおきているのかが分かつて把握できるからです。私は、記事を書くときは、一つの文章は短くするや、いつ、だれがどこでなにをしたなども書いた方が、いいなど、たくさん学ぶことができました。

今日新聞記者が来て分かったことは、新聞記者はとてむたいへんだと分つた。なぜなら夜中とかに火事とかがあったら、そのばんばに行かないといけないから。学んだことは、新聞記者は、いろんなばんばに行かないといけないことを学んだ。ばんばには楽しいことがあつていいと思ひました。

今日、新聞記者さんの話を聞いて学んだことは、私が思っている以上に危しい仕事で、つらいことも楽しいことが極端なんだなと思いました。でもそんなことを乗り越えて、加藤さんのように、すごく新聞が好きになれるんだなと思い感動しました。

今日ぼくが学んだことは新聞の見出しのことや記者さんたちがいつもどんな物をもっているのかや新聞記者さんたちの楽しい所やつらい所をいっぱいしれてよかったです。ぼくが心に一番のこったことは楽しいことばかりだと思っていたけどやってみるとわからないことがあるんだなと思いました。